

公民館と地域とのつながり

大社公民館（ロビーの掲示コーナーの活用）

<経緯>

毎年、秋に大社公民館で社会福祉協議会が主催の「ふれあいのつどい」を開催しています。そこで展示されていたパネルが大変好評だったため、期間を延長して、ロビーで展示しています。



西宮市キャラクター

みやたん

(大社地区の社会福祉協議会と連携)

大社公民館1階ロビーにて、絶賛、展示中！



懐かしの写真を **約50点** 展示しています！

観覧中の様子



ピックアップ その1

昭和39年の旧
大社公民館の写真



旧大社公民館（昭和39年）

大社村は昭和8年4月1日、多津町、芝村とともに西宮市に編入。西宮は戦後、教育面で先進性を有し、公民館活動、図書館活動など社会教育面でも充実が見られた。



大社子ども会の早朝体操（昭和36年）

当地では「ラジオ体操」でなく「早朝体操」といったらしい。夏休み朝の子ども会活動で、出席カードに判子をもらうのが楽しみ。ラジオ体操第1は昭和3年に始まり、現在のものは昭和26年に制定された。

大社子ども会の早朝体操
の様子（昭和36年）

大阪万博へ向かうゾウ達 (昭和45年)



大阪万博へ向かうゾウたち (昭和45年)

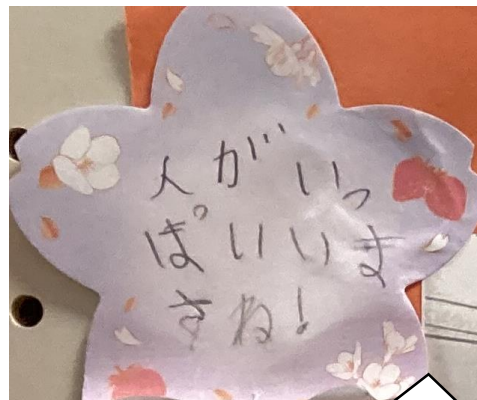
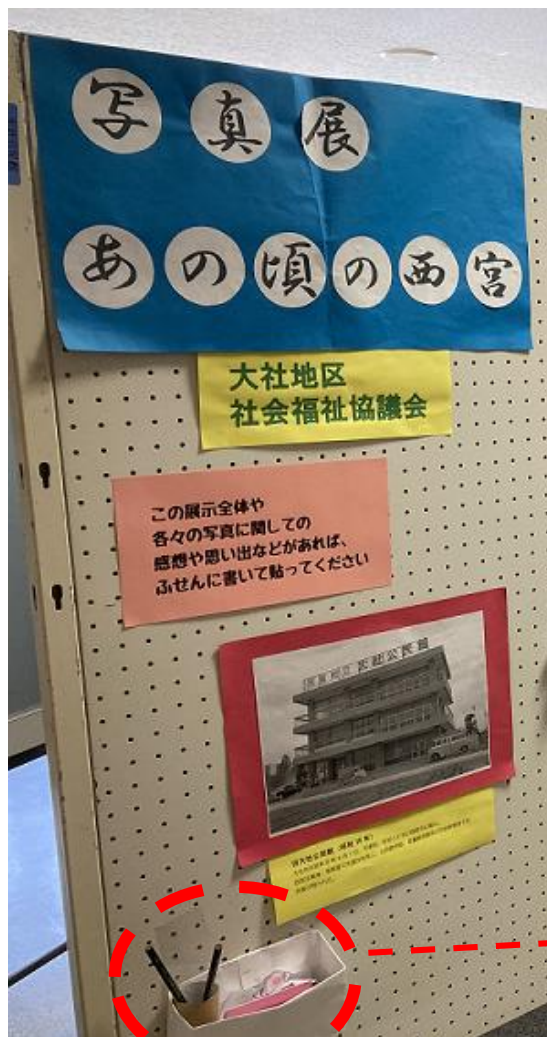
この年、吹田で開催された日本万国博覧会に出演するためタイからやってきた16頭のゾウが、神戸港から会場まで歩いて移動。西宮市も通過した。国道171号を歩くゾウ。武庫川で休憩して水浴びをしたが、アスファルトの熱さと暑さに参ってしまい川畔で野宿したという。

前回(1970年)の「大阪万博」との関わり
の写真なども掲載!



みんなの思い出を共有

昭和30年代の甲子園
球場の写真



②

ふせんに感想を書いて、貼ってください。

①

「えんぴつ」と「ふせん型のシール」を置いています。



夏の高校野球大会開催中の甲子園球場
(昭和20年代後半～30年代)

左に切符売り場、右で麦わら帽を売る。麦わら帽はかち割り氷とともに甲子園の風物詩。昭和16年から20年に戦争で休止していた全国大会は21年に西宮球場で再開。22年に甲子園へ戻った。

大社公民館では、来館された方同士が懐かしい写真を見ながら、気軽にお話ししたり、くつろいだりしていただけます。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください！



西宮市キャラクター
みやたん